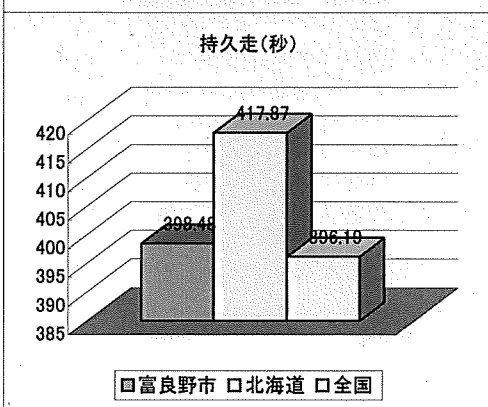
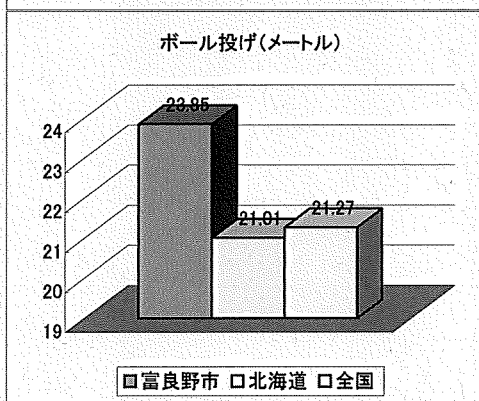
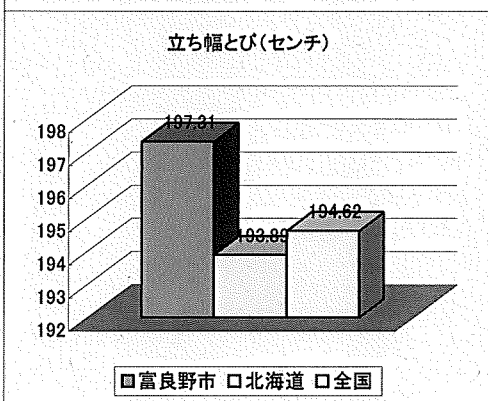
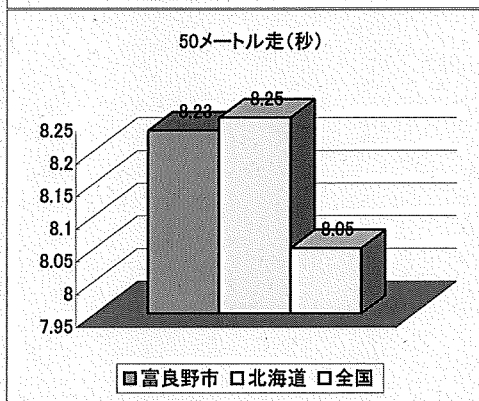
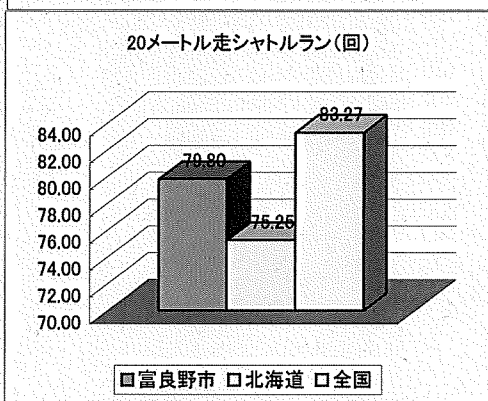
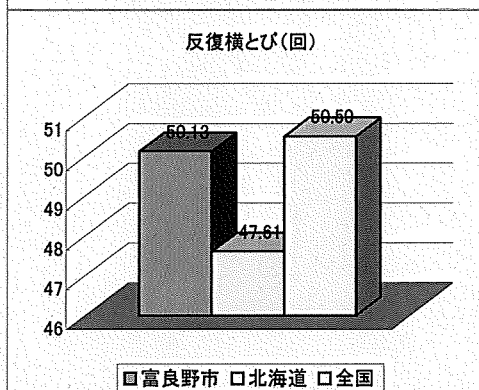
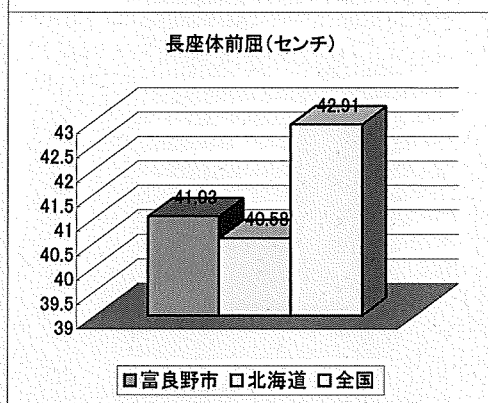
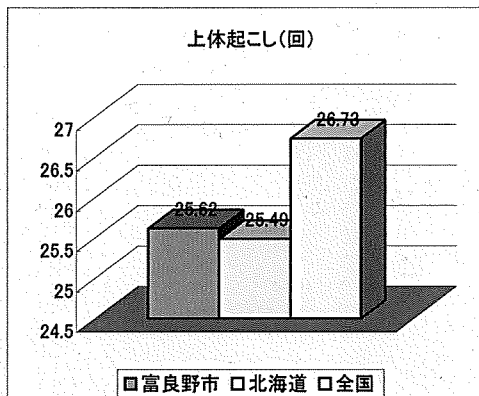
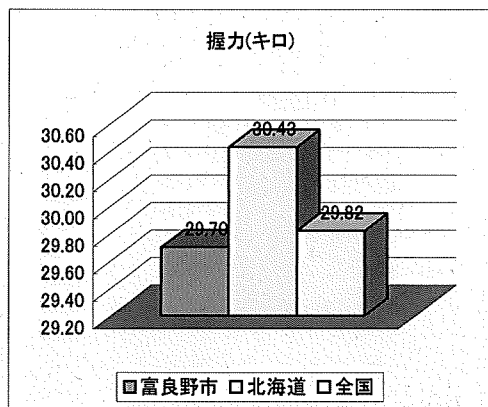
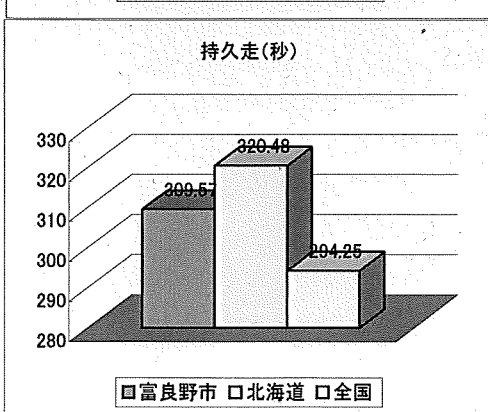
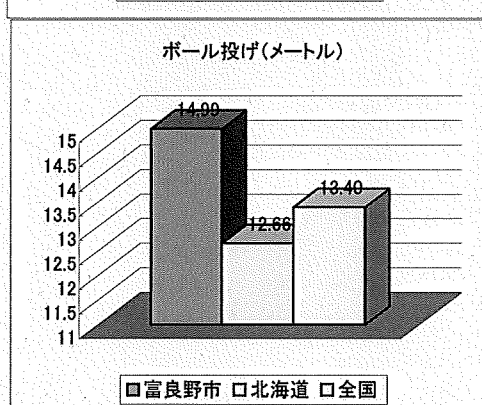
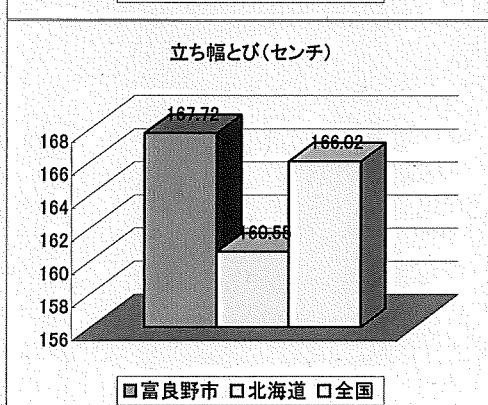
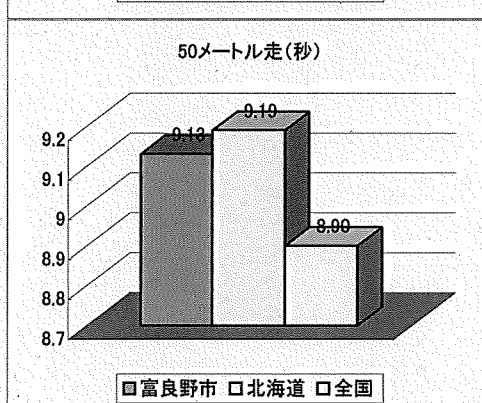
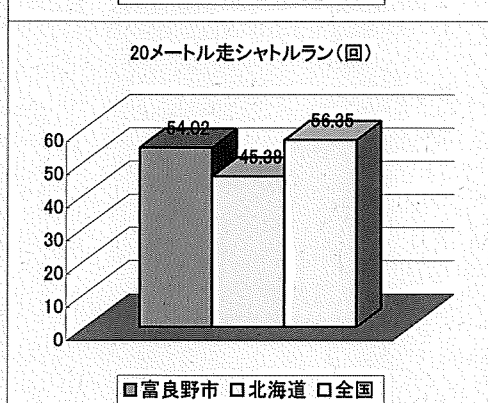
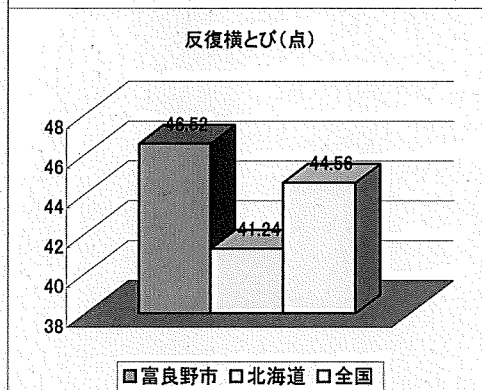
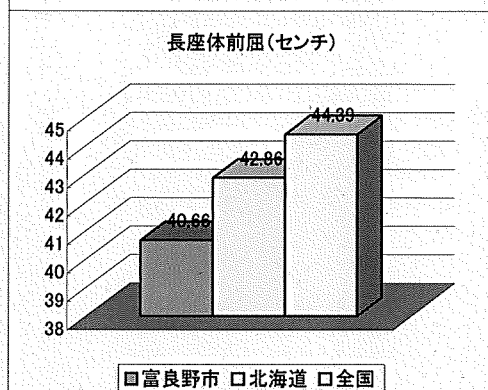
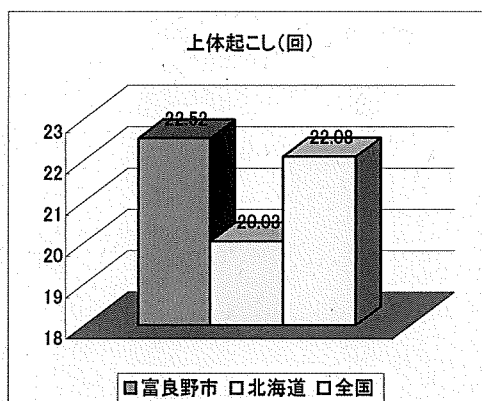
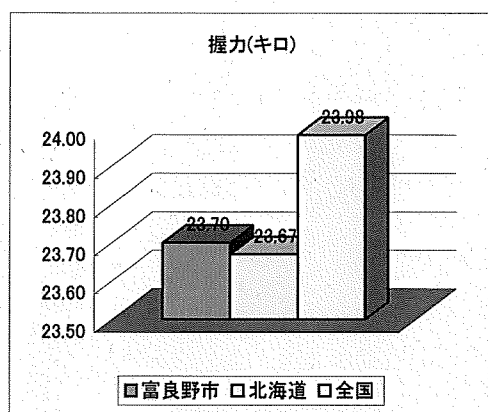


# ○技調査の結果(中学校2年生 男子)



多くの種目において、概ね全道、全国平均より高い結果となっています。  
特に立ち幅とび、ボール投げの種目は高いレベルにあり、他の種目の底上げにより、バランスの良い身体を保つことができます。  
朝食をしっかり食べるなど、毎日の食事のバランスを大切にする事で、更なる体力の向上が見込まれます。

○実技調査の結果(中学校2年生 女子)



多くの種目において、概ね全道、全国平均より高い結果となっています。  
 長座体前屈が少し劣るものの、基礎体力が高い傾向となって表れています。  
 長座体前屈は柔軟性に関係する種目ですが、柔軟性を向上させることで、更にバランスの良い身体となり、スポーツの際のケガの防止にもつながるものと考えられます。  
 朝食をしっかり食べるなど、毎日の食事のバランスを大切にする事で、更なる体力の向上が見込まれます。